

\*\*\*\*\* The Future We Want

Name : Ayano Handa

Age : 12

Date : 5/7

環境破壊、資源かくとく競争、戦争など。

このようなおそろしいできごとが起きているのはいったいどこの星でしょう。もちろん、地球です。

みんなの生活の中で「もったいない」はありませんか。

例えば、水をこぼしてはったとしよう。それをあなたは

何でふりますか。ティッシュですか。ぞうきんですか。ティッ

シューですか。といら人は少くないと思います。しかし、

ごみ燃やすときに出る二酸化炭素は決して少くないもの

ではありません。つまり、ティッシュで水をふいただけで

地球温暖化が進んでしまうし、ティッシュはくり返し使

えないから、「もったいない」です。

この「もったいない」を世界中の人々に知ってもらいたいと  
私は思います。

資源が残り少ないので、自分たちの国で使ってしまおうと

考えている人はいないでしょうか。本当にそれで良いのですか。

資源のことを見直すことをみんなに改めてもう一度話し

合、もらいたいと私は思います。

\*\*\*\*\*

そして、国境を越えた資源かくとく競争やにくし  
みから生まれている戦争。どうやったら解決でき  
るのでしょうか。私は異文化を学ぶことが必要  
だと思います。異文化を学んだら外国の友達ができ  
るでしょう。そして、その外国の友達がいる国が戦争をして  
いたら友達のことが心配で戦争を止めたいと思う  
気持ちが出てくると思います。そして、世界中の人人が  
そう思えば絶対に戦争はなくなります。だから、どんな  
国のどんな場所にでも異文化を学べる場所を作ったり、  
国際理解を深められるように外国の人とふれ合える  
場所をつくったり。このようなことが今、地球全体で  
必要だと思います。

私は今、十二歳です。二十年前のリオデジャネイロで  
スピーチをしたときのセヴァン・カリスニスキと同じ年齢  
です。そして、未来をこれから創っていくのは私たちです。  
この私の意見で世界が少しでも変わったら、大変喜ばしい  
ことです。私は地球市民の一人です。だから、地球上で  
「持続可能な開発」をできたらいいなと思います。

\*\*\*\*\* The Future We Want

そのためには国連のみなさんの協力が必要になります。

このような意見を述べたのは私たちが

The Future We Want

を創っていくなければならないと思ったからです。